



自然の中で、スキー・そり教室 1/24 2/4(3の2)

1, 2年生はそり。最初はちょっと遠慮がちでしたが、慣れてくると思い切りがよくなり、上手にスピードを調整して、楽しく斜面を滑り降りることができました。「ビュンビュンスピードが出る!」「やめられないくらい楽しい」「風を切って滑って気持ちいい」「サイコー!!」子どもたちは、ニコニコ顔でした。



3年生以上はスキー。自分に合ったコース別のグループで滑りました。子どもたちの上達は早いです。初心者でも、午後になると自信を持って滑れるようになっていました。経験者のみなさんは、よりスピードに乗って、安定したターンを身につけました。「まっすぐ滑るととても気持ちいい。」「だんだん、思うように曲がれるようになった。」「足をそろえて滑ることができた。」「転ぶ回数がすごく減った。うれしい。」満足げな声があちこちから聞こえました。



5, 6年の閉校式では、インストラクターさんから、「スキーは人生と同じ。前を向いて滑ること。転んでも立ち上がること。」という言葉をいただき、前向きに取り組むこと、くじけずにがんばることを受けとめる姿もありました。多くのことを学んだ、スキー、そり教室でした。

心と体の講演会(6年) 1/17

先月15日～25日は「心と体の旬間」で、6年生は、おひさま助産院の小林まゆみ先生を講師にお招きして、講演をお聞きしました。

自分たちの体の変化やはたらき、命の誕生までのお話を聞いて、「命と体を大切にしていかなければいけないこと」「命はみんな尊いものだ」ということを学びました。手作りの模型などを利用してのお話で、たいへん印象的で、子どもたちの心に強く響いていました。

＜児童の感想 ～抜粋～＞

- 自分は1兆2000万分の1の確率で生まれてきていること、数えきれない奇跡が集まっていることに感動しました。
- 寝返りを打つのに苦労するくらい、大切に子宮の中で育ててくれて、命がけでお腹を痛めて産んでくれたお母さんに感謝したいです。



プラネタリウムで星の学習 4年 2/7



4年生が伊那文化会館へプラネタリウムを見に行ってきました。理科の学習の一環です。家庭学習で、夜空の星を観察していますが、プラネタリウムのように具体的にわかりやすく投影してもらえると、自分の体験や教室での学習と結びつきやすくなります。貴重な機会です。

宮田小学校の理科学習は、5年が「流れる水のはたらき」で太田切川へ出かけたり、6年が化石のレプリカを創造館で作ったりするなど、体験することを大切にしています。自然現象の不思議さやおもしろさをいろいろな場面で感じてほしいと思います。

寒さに負けず、冬期トレーニング

まだまだ厳しい寒さが続いています。冬期トレーニングに申し込んで参加している3～6年の子どもたちは、朝から元気いっぱい、体を動かしています。校庭のランニングや準備体操はもちろんのこと、南側の坂を使った上り下りや、ロードに出での長距離など、コーチに見守られながら、みんな頑張っています。走っている顔を見ると、自分に挑戦している気持ちがあふれています。あと約1ヶ月ありますが、きっとやり切った達成感と自信を手に入れることと思います。



23日(土)に合唱団・金管バンドさよならコンサート

あと少しで「さよならコンサート」の時期となりました。今年度、会場を本校の体育館にしました。演奏をする場所のスペースの広さ、客席の広さ、合唱団と金管バンドがコラボできるなどのメリットを考えたからです。新たな形でのコンサートを控え、練習にも熱がいよいよ入っています。ぜひ、お越しください。

期日：2月23日(土)

会場：宮田小学校体育館

開場：12:30

開演：13:00

終了：15:00(予定)

駐車場：線路西駐車場、うめっこらんど駐車場、宮田中駐車場(校舎北側)
ニッパツ北側駐車場

*会場へは、児童玄関から入り下足を下駄箱・ブルーシートの上に置いてください。

給食の欠食返金について

学年行事や学級の活動等で、事前にわかっている給食の欠食については、その日の分の給食費を返金できますが、インフルエンザによる学級閉鎖については、食材の発注後になってしまい、返金できませんので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。